

第 21 期末 (2025 年 9 月 1 日)	
基 準 価 額	39,418 円
純 資 産 総 額	25,825 百万円
第 21 期	
騰 落 率	12.4%
分配金 (税込) 合計	0 円

(注 1) 基準価額は1万口当たりで表示しています。
(注 2) 純資産総額の単位未満は切り捨て表示しています。
(注 3) 騰落率は小数点以下第2位を四捨五入しております。

ありがとうファンド

(愛称：『ファンドの宝石箱』)
追加型投信/内外/資産複合

交付運用報告書

第 21 期 (決算日 2025 年 9 月 1 日)
作成対象期間：2024 年 9 月 3 日～2025 年 9 月 1 日

- 交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書 (全体版) に記載しております。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書 (全体版) に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書 (全体版) は、ありがとう投信株式会社のホームページにて閲覧・ダウンロードすることができます。
- 運用報告書 (全体版) は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、右記お問合せ先までお問い合わせください。

【運用報告書 (全体版) の閲覧・ダウンロード方法】
右記ホームページにアクセス頂き、「ありがとうファンド」－「運用状況・レポート」－「運用報告書」とお進みください。

●受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、皆様の「ありがとうファンド」は、2025 年 9 月 1 日に第 21 期の決算を行いました。第 21 期も当ファンドは、長期国際分散投資で世界経済及び企業の成長を享受すべく投資先を厳選して運用を行って参りました。

ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。



東京都千代田区内神田 2-15-9 The Kanda 282
ホームページ <https://www.39asset.co.jp>

◆お問合せ先

ありがとう投信株式会社

TEL. 0800-888-3900 (フリーコール)

受付時間：9:30～17:00 (土日祝日を除く)

お客様へのメッセージ

長谷 俊介（代表取締役社長）



皆さまのありがとうファンドは9月1日に第21期決算を行いました。これもひとえにお客様をはじめ、株主、役職員、投資先関係者、取引先等のステークホルダーの皆さまのご支援の賜物と深く感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

節目の20周年を迎えた後の当期は、米国大統領選挙でトランプ大統領が再選を果たし、米国ファーストの政策や発言に世界の政治経済が振り回されて、世界株式市場も乱高下した1年間でした。そのような中、ありがとうファンドの基準価額は12.4%上昇し、純資産総額は27億1194万円増加して、基準価額、純資産総額ともに期中に史上最高値を更新しました。これもひとえに皆さまから継続して託されたご資金と長期投資の運用成果の賜物であると感謝申し上げます。今後も、米国トランプ政権のアメリカファーストの経済・関税政策により、世界経済及び企業業績の先行き不透明感から株式市場は引き続きボラティリティの高い相場展開が続くと思われますが、弊社はこれからも長期的な時間軸で運用をして、短期的な相場動向に一喜一憂することなく、お客さまから託されたご資金を複数の国や地域に国際分散投資をするとともに、地政学リスクやイベントリスク、インフレリスクに備えて金（ゴールド）にも投資することでダウンサイドリスクを抑えながら、安定した運用成果を目指して参ります。

真木 喬敏（ファンドマネージャー）



当期の世界株式市場はおおむね上昇する1年になりました。米国ではトランプ大統領が返り咲き、米国第一主義を掲げる第二次トランプ政権の動向にマーケットは右往左往する日々が続いています。第二次世界大戦以降築かれてきた米国主導の世界秩序が大きく揺さぶられ、新しい常識・秩序への転換点にいるのかもしれません。2025年の年初からみられるドル離れ、欧州株、新興国株、日本株への資金移動なども転換点のサインなのかもしれません。このような環境下では不確実性が増すことだけは確実だと考えておりますので、当ファンドでは国際分散投資とゴールド保有のバーベル戦略

で乗り越えようと考えております。とはいえ、今後どんな相場展開になるかは誰にもわからないので、不安になる時もあるかと思いますが、『市場に居続ける』ことの重要性だけは忘れずに、長期投資にお付き合いいただけますと幸いです。



優秀ファンド賞
R&I Fund Award 2025

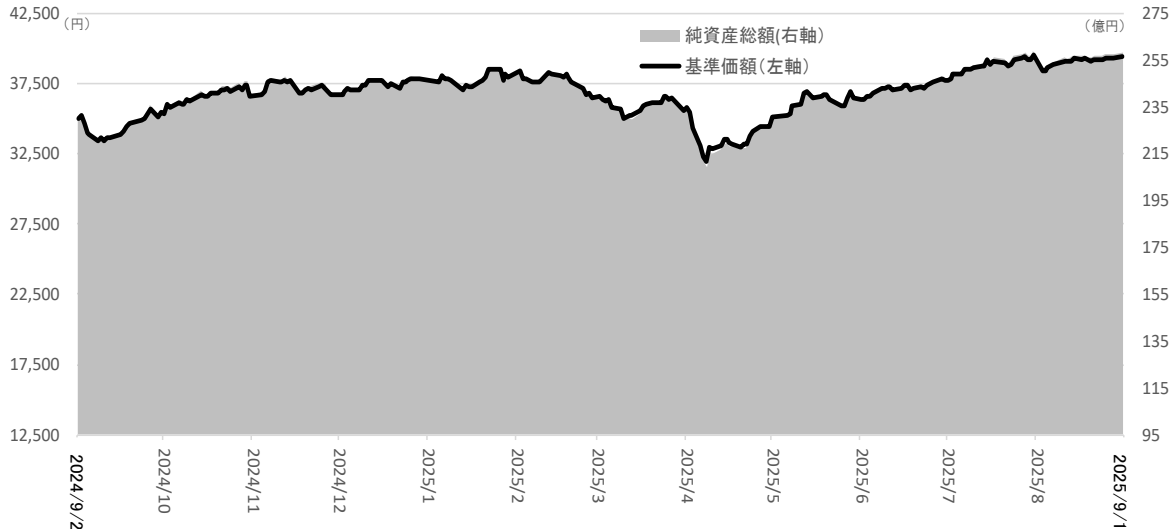
「R&Iファンド大賞2025」
優秀ファンド賞を受賞しました！

格付投資情報センター（R&I）の選定する「R&I ファンド大賞2025」において「投資信託10年部門外国株式コア」カテゴリで「優秀ファンド賞」を受賞しました。

運用経過の説明

○期中の基準価額等の推移

(2024 年 9 月 3 日～2025 年 9 月 1 日)



期 首	期 末	既払分配金	騰落率
35,084 円	39,418 円	0 円	12.4%

(注1) 当ファンドは、主に国内外の株式等に投資する投資信託証券に分散投資していますが、比較できる適切な指数が存在しないため、ベンチマークを設けておらず、参考指数也没有ありません。

(注2) 分配を行っておりませんので分配金再投資基準価額は表示していません。

(注3) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当期はアライアンツ・ヨーロッパ・エクイティ・グロース・セレクトとアライアンス・バーンスタイン・ヨーロッパ・グロース・ポートフォリオ以外全てのファンドが当ファンドの基準価額上昇要因となりました。特に期中平均組入比率の高いアライアンス・バーンスタイン・アメリカン・グロース・ポートフォリオが当ファンドの基準価額上昇の主要な要因となりました。また金ETFについては、世界株式市場の市場平均を大幅にアウトパフォームし、上昇要因となりました。為替については、ドル円は期前半は円安基調となり基準価額上昇に寄与しましたが、2025年年初からはドル安円高に転じ重荷となりました。ユーロ円はドル離れの恩恵から、ユーロ高円安傾向となりユーロ建て資産を下支えしました。

〇1 万口当たりの費用明細

(2024 年 9 月 3 日～2025 年 9 月 1 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	348 円	0.945%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額は 36,865 円です。
(投信会社)	(239)	(0.650)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(76)	(0.207)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(33)	(0.089)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	-	-	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(投資信託受益証券)	(-)	(-)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	2	0.006	(c) その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(監査費用)	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(1)	(0.002)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・移転等に要する費用及び金銭信託に係る手数料
合計	351	0.951	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

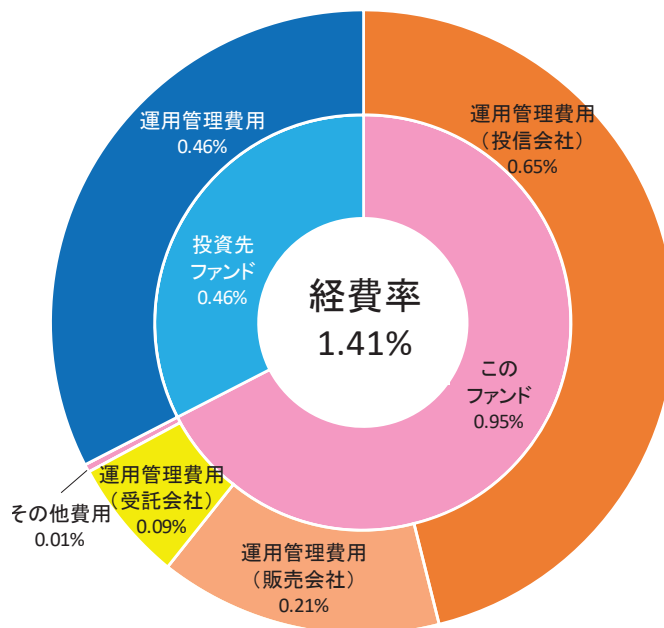
(注2) 各項目の費用は当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注3) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第 4 位を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

(参考情報) 経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.41%です。



経費率(①+②)	1.41%
①このファンドの費用の比率	0.95%
②投資先ファンドの経費率	0.46%

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) ②の費用は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理費率を乗じて算出した概算値です。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。小数点以下第3位を四捨五入して表示しているため、合計が一致しない場合があります。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。

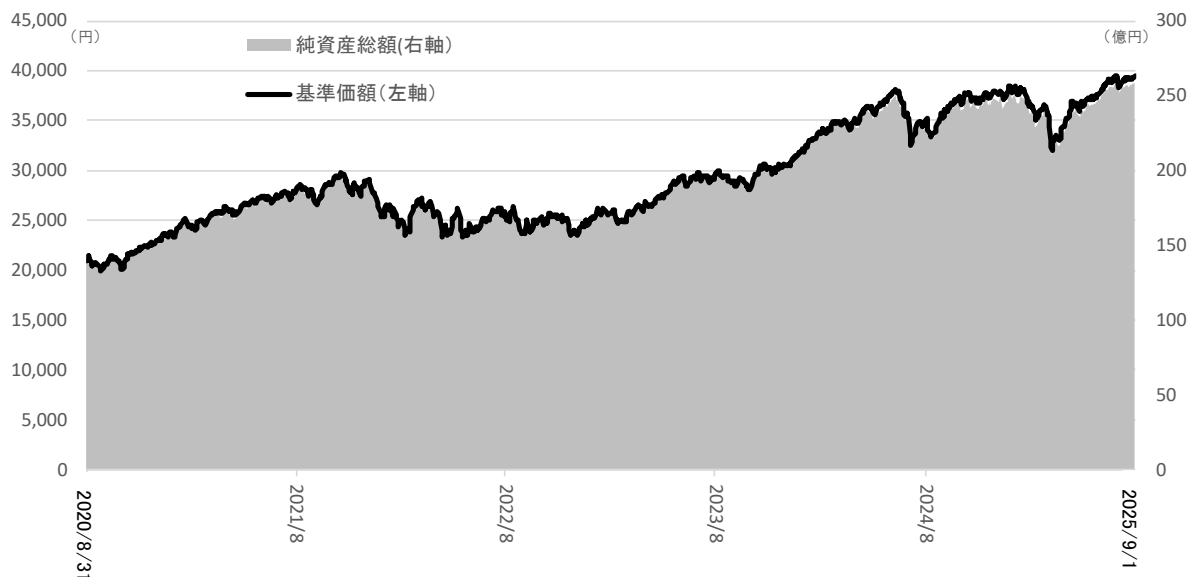
(注) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

○最近5年間の基準価額等の推移

(2020年8月31日～2025年9月1日)



	2020年 8月31日 決算日	2021年 8月31日 決算日	2022年 8月31日 決算日	2023年 8月31日 決算日	2024年 9月2日 決算日	2025年 9月1日 決算日
基準価額 (円)	20,964	28,089	25,394	29,732	35,084	39,418
期間分配金合計(税込) (円)	—	—	—	—	—	—
基準価額の騰落率 (%)	20.4	34.0	△9.6	17.1	18.0	12.4
純資産総額 (百万円)	14,087	18,521	17,037	19,918	23,113	25,825

(注1) 当ファンドの運用方針に適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を併記しておりません。

(注2) 当ファンドは分配金を出しておりませんので、分配金再投資基準価額の騰落率は表示しておりません。

(注3) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入しております。

(注4) 純資産総額の単位未満は切り捨てて表示しております。

○投資環境 (2024 年 9 月～2025 年 8 月)

当期の世界株式市場は、総じて上昇した 1 年間になりました。

2024 年 9 月の世界株式市場は中国政府による景気刺激&株高政策の発表により、中国株が急激に上昇したことなどから、新興国株が大きく上昇しました。その後は 11 月の米大統領選を前に動きにくい展開が続きました。

11 月に入り、トランプ氏の米大統領選勝利が好感され米国株が大きく上昇する一方、他の国・地域株式市場では、米大統領・議会選挙がトリプルレッドになったことから、トランプ氏の関税引き上げなど米国第一主義的な政策の確度が上がり、[内向き化する米国](#)が意識され、米国への輸出依存度の高い国の株式市場を中心に低調なパフォーマンスとなりました。

年が明けて 2025 年に入ってから、トランプ米大統領の就任前後で期待と不安が交錯し、トランプ政権による関税政策の動向などに一喜一憂する相場展開がはじまりました。1 月の後半には DeepSeek ショックが起こり、今まで世界株式市場の上昇を牽引してきた米国の半導体関連銘柄などハイテク銘柄を中心に下落に転じる局面も見られました。一方、ウクライナ停戦による復興需要や再軍備期待から、欧州株は年初から力強く上昇しました。

4 月 2 日にトランプ米大統領が『解放の日』と表現した市場の想定以上に激しい相互関税を発表したことで、米国株を中心に世界株は急落しました。ただし、すぐに一転して相互関税適用の 90 日間の発動見送りが発表されるとリスクオンの展開になりました。その後は米中緊張の緩和期待やトランプ大統領のマーケットフレンドリーな発言が増え、市場心理を支えました。

6 月にはイスラエルとイランが停戦に合意したことを受け、中東の緊張緩和が好感され、米主要株価指数が史上最高値を更新するなど、楽観的な相場展開が続きました。

7 月は米国の各国・地域との関税交渉進展などに支えられ、おおむね上昇しました。特に対日本においては、トランプ大統領が日本への相互関税を 15%と発表したことがポジティブサプライズになり、日本株は大きく上昇しました。

8 月はトランプ大統領の関税やFRBへの介入に関する発言に振り回される展開にはなったものの、総じて上昇する 1 ヶになりました。上旬は米雇用統計の軟化などから調整する局面もありました。しかし、米利下げ観測の高まりや、米相互関税への不透明感の払拭などから中旬にかけて上昇しました。下旬はパウエル FRB 議長のジャクソンホール会議での講演を受けて米国株を中心に上昇するも、トランプ米大統領が FRB 理事の解任を発表するなどして株価の重荷になりました。

○当ファンドの運用経過と結果

当期も引き続き株式を中心とした国際分散投資を継続しました。当期の主な投資行動としては、前期から引き続き中国経済の長期停滞と地政学リスクを鑑みて、新興国株ファンドを売却し、RBCエマージング・マーケット（除く中国）・エクイティ・ファンドに新規投資を開始しました。また、米国株式の投資スタイル分散のため、アライアンス・バーンスタイン・アメリカン・グロース・ポートフォリオとラザード・グローバル・エクイティ・フランチャイズ・ファンドを一部売却、ラザード・グローバル・クオリティ・グロース・ファンドを全売却し、ブラウン・アドバイザー・US・サステナブル・バリュー・ファンド、JP モルガン・US グロース・ファンド、フィッシャー・US・エクイティ・セレクション・ファンドに新規投資を開始しました。さらに、欧州株式の投資スタイル分散も考慮し、アリアンツ・ヨーロッパ・エクイティ・グロース・セレクトを一部売却し、アライアンス・バーンスタイン・ヨーロッパ・グロース・ポートフォリオを買い増し、より広い投資ユニバースを投資対象としている JP モルガン・ヨーロッパ・リサーチ・エンハンスト・ETF に新規投資を開始しました。また、既存の組み入れファンドより信託報酬の低いラザード・グローバル・エクイティ・アドバンテージ・ファンドに新規投資を開始しました。トランプ政権の再来から不透明感が増すことを想定し、米大統領選前に金 ETF（IAUM）の買い増しも行いました。

（参考情報）前期末とのファンド組入比率の比較

ファンド名	20期末 組入比率	当期末 組入比率
アライアンス・バーンスタイン・アメリカン・グロース・ポートフォリオ	19.1%	15.9%
アリアンツ・US・ラージ・キャップ・バリュー	10.2%	10.0%
JPモルガン・USセレクト・エクイティ	9.1%	9.3%
SPDRゴールド・ミニシェアーズ・トラスト	6.9%	8.6%
iシェアーズ ゴールド・トラスト・マイクロ	4.3%	7.5%
ラザード・グローバル・エクイティ・フランチャイズ・ファンド	12.4%	7.0%
アリアンツ・ヨーロッパ・エクイティ・グロース・セレクト	8.7%	6.9%
RBCエマージング・マーケット（除く中国）エクイティ・ファンド	-	6.5%
JPモルガン・USグロース・ファンド	-	6.1%
ラザード・ジャパニーズ・ストラテジック・エクイティ・ファンド	5.4%	5.5%
ラザード・エマージングマーケット・エクイティ・アドバンテージ・ファンド	7.2%	4.4%
フィッシャー・US・エクイティ・セレクション・ファンド	-	3.2%
アライアンス・バーンスタイン・ヨーロッパ・グロース・ポートフォリオ	2.1%	3.1%
ブラウン・アドバイザー・US・サステナブル・バリュー・ファンド	-	3.1%
ラザード・グローバル・エクイティ・アドバンテージ・ファンド	-	1.2%
コムジェスト日本株式ファンド（適格機関投資家限定）	0.7%	0.7%
JPモルガン・ヨーロッパ・リサーチ・エンハンスト・ETF	-	0.3%
アバディーン・エマージング・マーケット・スモール・カンパニーズ・ファンド	6.4%	-
ラザード・グローバル・クオリティ・グロース・ファンド	5.8%	-
組入ファンド数	13	17

（注 1）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注 2）小数点以下第2位を四捨五入しております。

（注 3）ファンドの正式名称は交付目論見書をご参照ください。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。従って、当ファンドとベンチマーク（参考指数）との対比グラフは表示しておりません。

○分配金

基準価額の水準、市況動向等の諸々の状況を勘案し、前期に引き続き分配無しとさせていただきます。なお、分配にあてず信託財産内に留保した利益につきましては、運用方針に基づいて運用いたします。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

第 21 期 (2024 年 9 月 3 日～2025 年 9 月 1 日)	
当期分配金 (対基準価額比率)	— —
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	29,608

(注) 当期の収益および当期の収益以外は、小数点以下を切捨てて表示しているため、合計した額が当期の分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

当ファンドは、リスクを抑えながら資産の長期的な成長を目指す運用を続けてまいります。日本に限らず世界で活躍する成長企業の成長性を享受できるよう引き続き国際分散投資を徹底いたします。また、丹念な企業調査に基づく運用スタイルと規律ある投資哲学を有するファンドを厳選し組み入れること、株式とは異なる資産クラスである金（ゴールド）を組み入れることによりダウンサイドリスクの抑制を目指します。

お知らせ

当期中の約款変更について

当期中に実施した約款変更は以下の通りです。

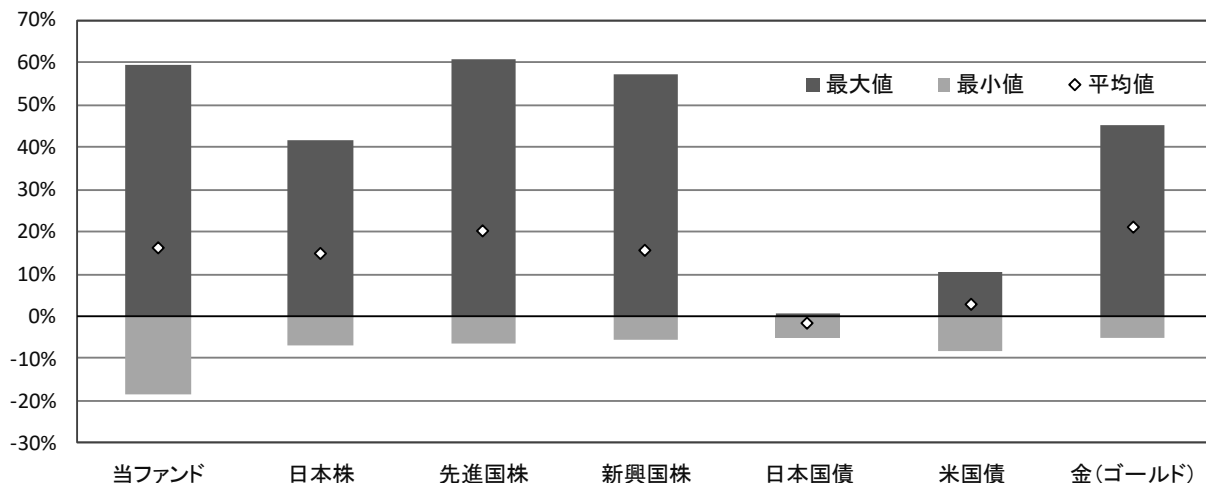
- ① 2024年11月29日 当ファンドが投資を行う投資信託証券の変更（信託約款の附則）
投資対象ファンドの変更に伴い、投資信託約款の附則に所要の変更を行いました。
- ② 2025年5月30日 当ファンドが投資を行う投資信託証券の変更（信託約款の附則）
投資対象ファンドの変更に伴い、投資信託約款の附則に所要の変更を行いました。
- ③ 2025年5月30日 「運用報告書に記載すべき事項の提供」の記載の変更（信託約款第46条の2）
投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、所要の変更を行いました。

当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／内外／資産複合
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	当ファンドは、投資家の方々の長期的な資産形成のお手伝いをさせていただくことを目的とし、複数のファンドに分散投資を行ない、信託財産の成長を計ることを目標として運用を行ないます。
主 要 運 用 対 象	主として国内外の株式等を投資対象とする投資信託証券を投資対象とします。
運 用 方 法	運用にあたっては、景気変動のサイクルに沿った、アセットアロケーションの切り替えを大前提とします。厳しい基準に基づいて選択されたファンドを活用し、景気サイクルのダイナミズムを先取りする形で、資産配分を行っていきます。運用成果については、特定のベンチマークを設けることはしません。 短期的な市場変動に惑わされることなく、長期的な資産の成長を目指して運用を行います。
分 配 方 針	毎決算時に、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案し決定します。（分配を行わないこともあります。）分配金は税引後自動的に全額再投資されます。

(参考情報) 当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2020年9月末～2025年8月末)



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	米国債	金 (ゴールド)
最大値	59.5	41.9	60.6	57.1	0.9	10.5	45.3
最小値	-18.3	-7.1	-6.2	-5.6	-5.0	-8.5	-5.0
平均値	15.9	14.5	19.9	15.4	-1.7	2.7	20.9

(注1) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 2020年9月～2025年8月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

【各資産クラスの指数】

日本株 : FactSet Market Indices Japan (配当込み)

先進国株 : FactSet Market Indices Developed Countries (配当込み)

新興国株 : FactSet Market Indices Emerging Countries (配当込み)

日本国債 : 日本国債 10 年先物価格

米国債 : 米国債 10 年先物価格

金 (ゴールド) : 金先物価格

(注) 海外の指数・価格は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

※上記指数はファクトセットより取得しています。

※代表的な資産クラスの騰落率はファクトセットのデータベースをもとに、ありがとう投信株式会社が計算しています。

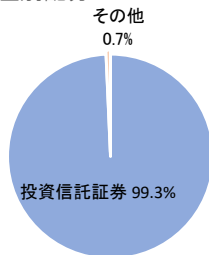
当ファンドのデータ

○当ファンドの組入資産の内容

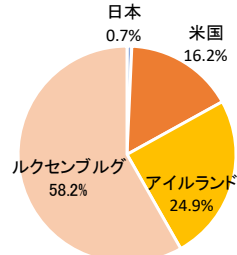
(2025 年 9 月 1 日現在)

組入ファンド	組入比率
アライアンス・バーンスタイン・アメリカン・グロース・ポートフォリオ	15.9%
アリアンツ・US・ラージ・キャップ・バリュー	10.0%
JPモルガン・USセレクト・エクイティ	9.3%
SPDRゴールド・ミニシェアーズ・トラスト	8.6%
ジェアーズ ゴールド・トラスト・マイクロ	7.5%
ラザード・グローバル・エクイティ・フランチャイズ・ファンド	7.0%
アリアンツ・ヨーロッパ・エクイティ・グロース・セレクト	6.9%
RBCエマージング・マーケット(除く中国)エクイティ・ファンド	6.5%
JPモルガン・USグロース・ファンド	6.1%
ラザード・ジャパニーズ・ストラテジック・エクイティ・ファンド	5.5%
ラザード・エマージングマーケット・エクイティ・アドバンテージ・ファンド	4.4%
フィッシャー・US・エクイティ・セレクション・ファンド	3.2%
ブラウン・アドバイザー・US・サステナブル・バリュー・ファンド	3.1%
アライアンス・バーンスタイン・ヨーロッパ・グロース・ポートフォリオ	3.1%
ラザード・グローバル・エクイティ・アドバンテージ・ファンド	1.2%
ユムジェスト日本株式ファンド(適格機関投資家限定)	0.7%
JPモルガン・ヨーロッパ・リサーチ・エンハンスト・ETF	0.3%
その他(短期金融資産等)	0.7%
組入ファンド数	17銘柄

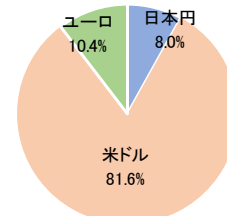
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注 1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注 2) 各組入ファンドに関する詳細な情報につきましては運用報告書(全体版)に記載されております。

(注 3) 小数点以下第 2 位を四捨五入しております。

(注 4) ファンドの正式名称は交付目論見書をご参照ください。

(注 5) 国別配分は、組入資産の発行国を表示しています。

○純資産等

項 目	第 21 期末
	2025 年 9 月 1 日
純 資 産 総 額	25,825,104,200 円
受 益 権 総 口 数	6,551,646,975 口
1 万口当たり基準価額	39,418 円

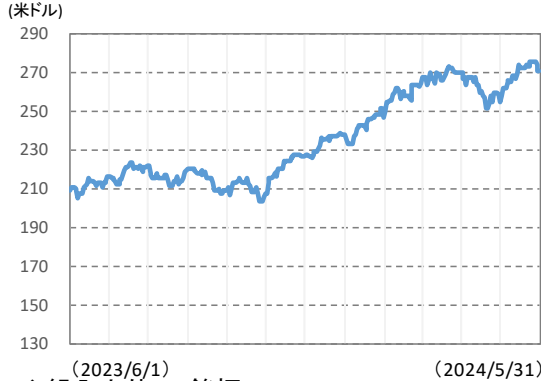
(注) 期中における追加設定元本額は 301,601,683 円、同解約元本額は 337,837,663 円です。

○組入ファンドの概要

以下は当ファンドが投資対象としているファンドの現況です。詳細な内容については運用報告書(全体版)に記載しております。なお、以下の各項目の注記につきましては、28 頁をご参照ください。

アライアンス・バーンスタイン・アメリカン・グロース・ポートフォリオ

◆基準価額の推移



◆1 万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

◆費用明細

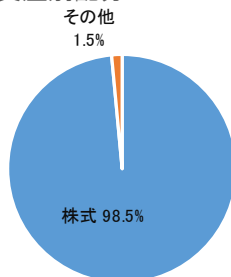
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.65%

◆組入上位 10 銘柄

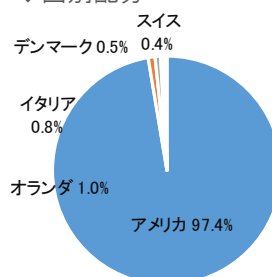
(2024 年 5 月 31 日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	Microsoft Corp.	米ドル	アメリカ	9.2%
2	NVIDIA Corp.	米ドル	アメリカ	8.8%
3	Amazon.com, Inc.	米ドル	アメリカ	6.5%
4	Alphabet, Inc. - Class C	米ドル	アメリカ	5.7%
5	Meta Platforms, Inc.	米ドル	アメリカ	5.2%
6	Visa, Inc. - Class A	米ドル	アメリカ	4.1%
7	Costco Wholesale Corp.	米ドル	アメリカ	3.1%
8	Vertex Pharmaceuticals, Inc.	米ドル	アメリカ	3.0%
9	QUALCOMM, Inc.	米ドル	アメリカ	2.8%
10	Eli Lilly & Co.	米ドル	アメリカ	2.7%
組入銘柄数				51

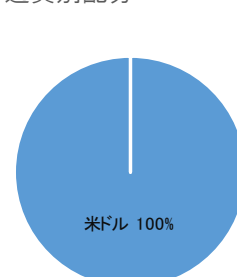
◆資産別配分



◆国別配分



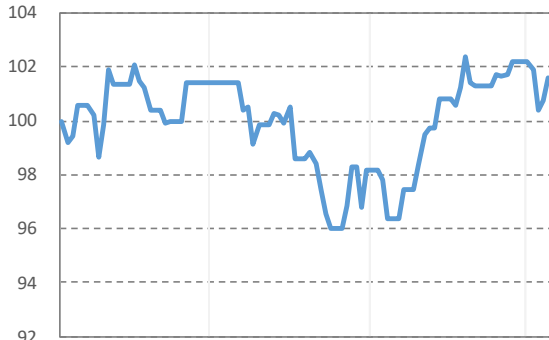
◆通貨別配分



アライアンス・バーンスタイン・ヨーロピアン・グロース・ポートフォリオ

◆基準価額の推移

(ユーロ)



(2024/2/27)

(2024/5/31)

◆1 万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

◆費用明細

販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.35%

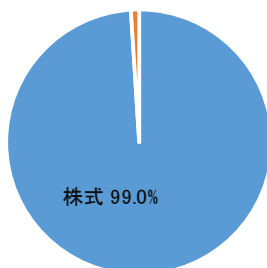
◆組入上位 10 銘柄

(2024 年 5 月 31 日現在)

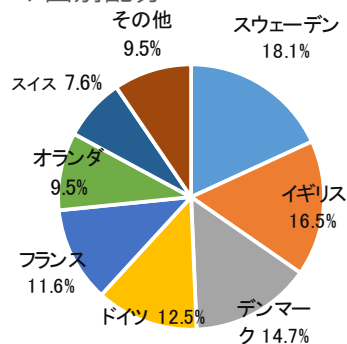
	銘柄名	投資比率(%)
1	ASML Holding NV	7.6%
2	Novo Nordisk A/S	7.3%
3	LVMH Moet Hennessy Louis Vuitton	4.3%
4	Kingspan Group PLC	3.9%
5	3i Group PLC	3.5%
6	Infineon Technologies AG	3.3%
7	SAP SE	3.1%
8	Atlas Copco AB	3.1%
9	L'Oreal SA	3.0%
10	Sika AG	2.9%
組入銘柄数		52

◆資産別配分

その他
1.0%



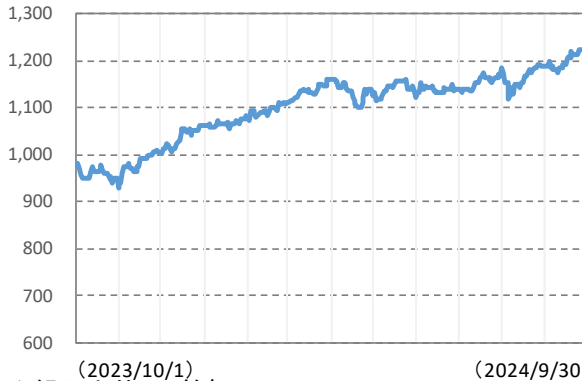
◆国別配分



アリアンツ・US・ラージ・キャップ・バリュー

◆基準価額の推移

(米ドル)

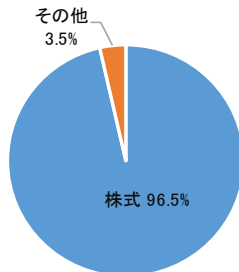


◆組入上位 10 銘柄

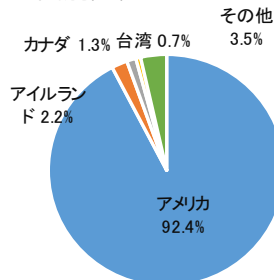
(2024 年 9 月 30 日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	BANK OF AMERICA CORP	米ドル	アメリカ	4.0%
2	KENVUE INC	米ドル	アメリカ	3.3%
3	AT&T INC	米ドル	アメリカ	3.2%
4	PARKER HANNIFIN CORP	米ドル	アメリカ	3.0%
5	UNITEDHEALTH GROUP INC	米ドル	アメリカ	2.7%
6	THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	米ドル	アメリカ	2.7%
7	DUKE ENERGY CORP	米ドル	アメリカ	2.6%
8	WELLTOWER INC	米ドル	アメリカ	2.5%
9	BANK OF NEW YORK MELLON CORP	米ドル	アメリカ	2.4%
10	MCCORMICK & CO-NON VTG SHRS	米ドル	アメリカ	2.4%
組入銘柄数				65

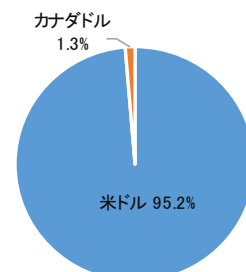
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



◆1 万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

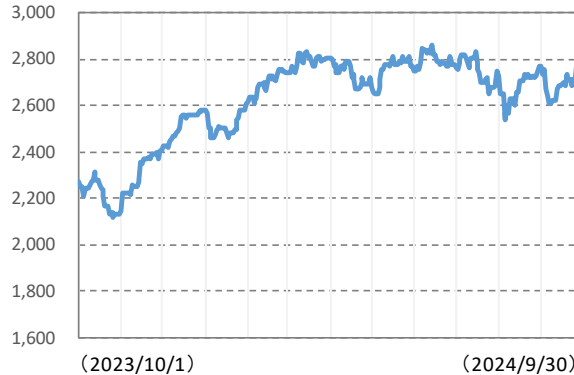
◆費用明細

販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.45%

アリアンツ・ヨーロッパ・エクイティ・グロース・セレクト

◆基準価額の推移

(ユーロ)



◆1万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

◆費用明細

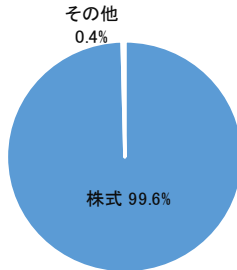
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.45%

◆組入上位10銘柄

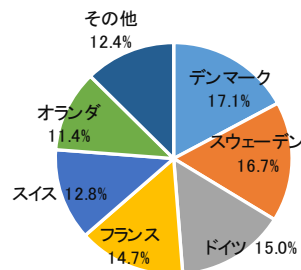
(2024年9月30日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	ASML HOLDING NV	ユーロ	オランダ	8.2%
2	NOVO NORDISK A/S-B	デンマーククローネ	デンマーク	7.8%
3	DSV A/S	デンマーククローネ	デンマーク	5.3%
4	SAP SE	ユーロ	ドイツ	4.9%
5	SIKA AG-REG	スイスフラン	スイス	4.7%
6	ASSA ABLOY AB-B	スウェーデンクローナ	スウェーデン	4.1%
7	PARTNERS GROUP HOLDING AG	スイスフラン	スイス	4.1%
8	ATLAS COPCO AB-A SHS	スウェーデンクローナ	スウェーデン	3.9%
9	LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	ユーロ	フランス	3.6%
10	ADIDAS AG	ユーロ	ドイツ	3.5%
組入銘柄数				35

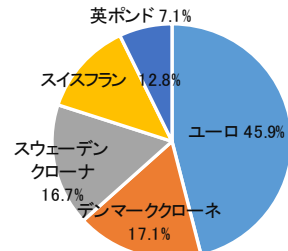
◆資産別配分



◆国別配分



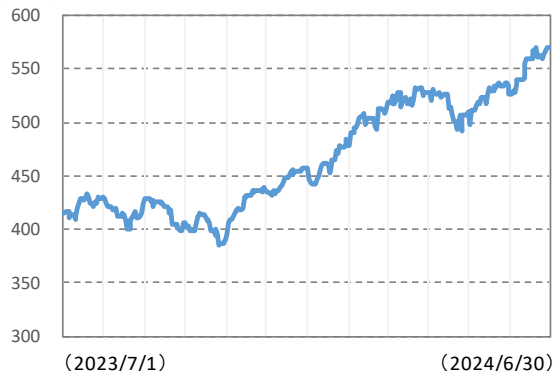
◆通貨別配分



JP モルガン・US グロース・ファンド

◆基準価額の推移

(米ドル)



◆1万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

◆費用明細

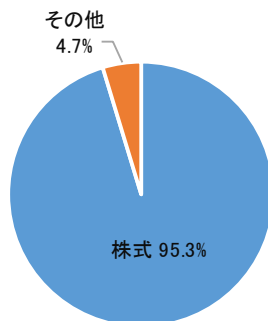
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.60%

◆組入上位 10 銘柄

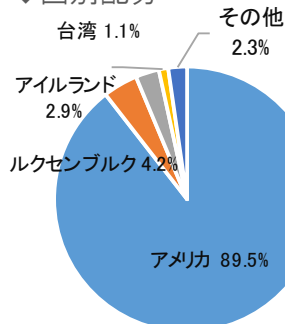
(2024 年 6 月 30 日現在)

	銘柄名	投資比率(%)
1	NVIDIA Corp.	9.7%
2	Microsoft Corp.	9.6%
3	Amazon.com, Inc.	7.2%
4	Meta Platforms, Inc. 'A'	5.9%
5	Eli Lilly & Co.	5.7%
6	Alphabet, Inc. 'C'	4.8%
7	Apple, Inc.	4.5%
8	Broadcom, Inc.	3.2%
9	Netflix, Inc.	3.1%
10	Mastercard, Inc. 'A'	2.2%
組入銘柄数		61

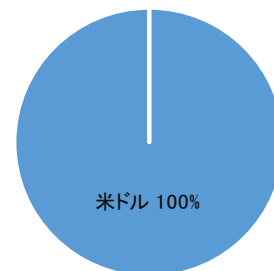
◆資産別配分



◆国別配分



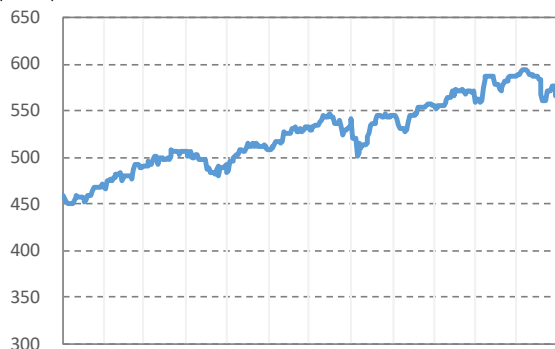
◆通貨別配分



JP モルガン・US セレクト・エクイティ

◆基準価額の推移

(米ドル)



(2024/1/1)

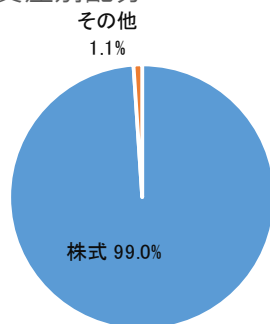
(2024/12/31)

◆組入上位 10 銘柄

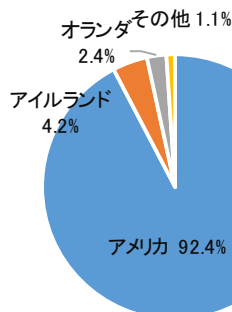
(2024 年 12 月 31 日現在)

	銘柄名	投資比率(%)
1	Microsoft	8.6%
2	Apple	8.0%
3	Nvidia	7.2%
4	Amazon.com	4.8%
5	Meta Platforms	3.6%
6	Wells Fargo	2.9%
7	Alphabet	2.8%
8	Broadcom	2.8%
9	Baker Hughes	2.7%
10	Mastercard	2.6%
	組入銘柄数	50

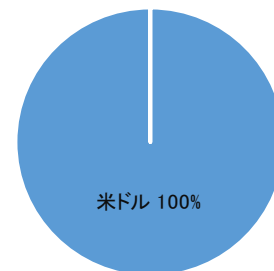
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



◆1 万口当たりの費用明細

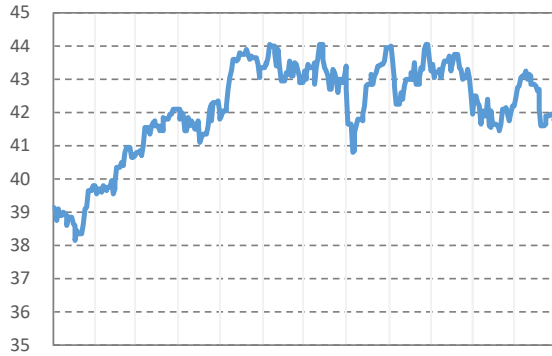
単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

◆費用明細

販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.50%

JP モルガン・ヨーロッパ・リサーチ・エンハンスド・ETF

◆基準価額の推移
(ユーロ)

(2024/1/1)

(2024/12/31)

◆1 万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

◆費用明細

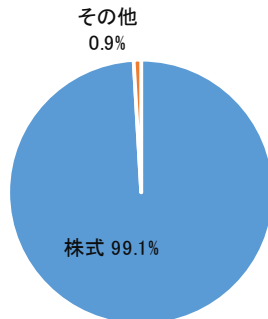
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.25%

◆組入上位 10 銘柄

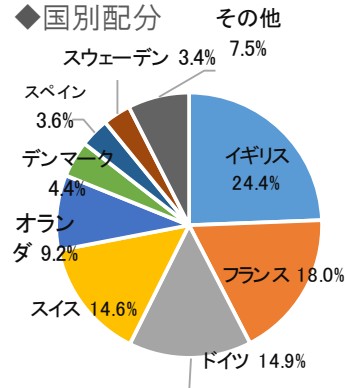
(2024 年 12 月 31 日現在)

	銘柄名	投資比率(%)
1	ASML Holding NV	3.4%
2	Novo Nordisk A/S 'B'	3.2%
3	Nestle SA	2.8%
4	AstraZeneca plc	2.7%
5	Shell plc	2.6%
6	SAP SE	2.3%
7	Schneider Electric SE	2.1%
8	LVMH Moet Hennessy Louis Vuitton SE	2.1%
9	Allianz SE	2.0%
10	Siemens AG	1.9%
組入銘柄数		150

◆資産別配分



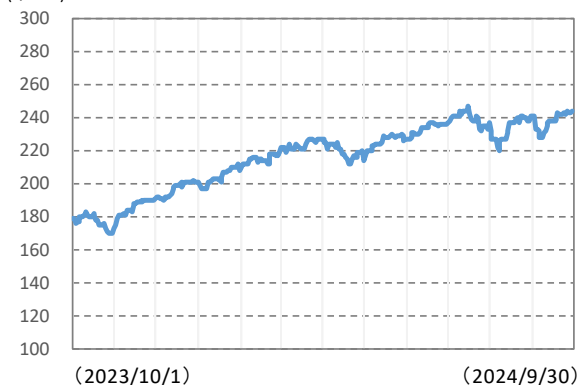
◆国別配分



フィッシャー・US・エクイティ・セレクション・ファンド

◆基準価額の推移

(米ドル)



◆1 万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

◆費用明細

販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.65%

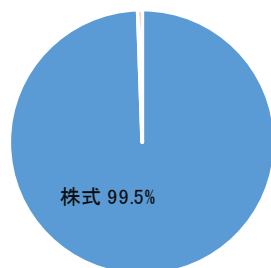
◆組入上位 10 銘柄

(2024 年 9 月 30 日現在)

	銘柄名	投資比率(%)
1	NVIDIA	8.0%
2	Microsoft	7.0%
3	Apple	6.9%
4	Alphabet	4.8%
5	Amazon	3.9%
6	Home Depot	3.4%
7	Intuitive Surgical	2.6%
8	Advanced Micro Devices	2.5%
9	Salesforce	2.3%
10	American Express	2.3%
組入銘柄数		59

◆資産別配分

その他
0.5%



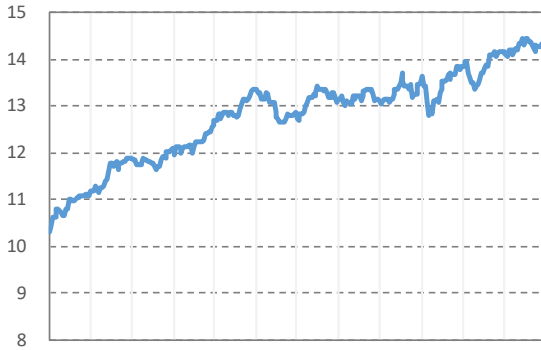
◆国別配分



ブラウン・アドバイザー・US・サステナブル・バリュー・ファンド

◆基準価額の推移

(米ドル)



(2023/11/1)

(2024/10/31)

◆組入上位 10 銘柄

◆1 万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

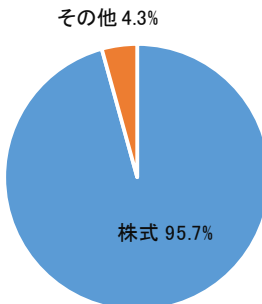
◆費用明細

販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.25%

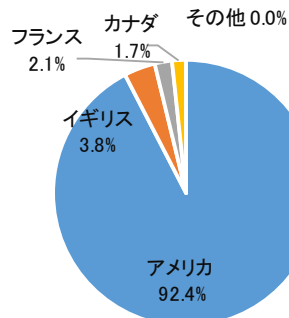
(2024 年 10 月 31 日現在)

	銘柄名	投資比率(%)
1	CRH public limited company	5.2%
2	Fidelity National Information Services, Inc.	4.6%
3	Constellation Energy Corporation	4.4%
4	T-Mobile US, Inc.	4.1%
5	Ferguson Enterprises Inc.	4.0%
6	Comcast Corporation Class A	3.9%
7	Cardinal Health, Inc.	3.8%
8	Unilever PLC Sponsored ADR	3.6%
9	Bank of America Corp	3.1%
10	Willis Towers Watson Public Limited Company	3.1%
組入銘柄数		41

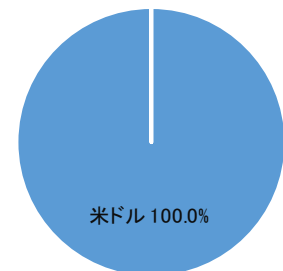
◆資産別配分



◆国別配分



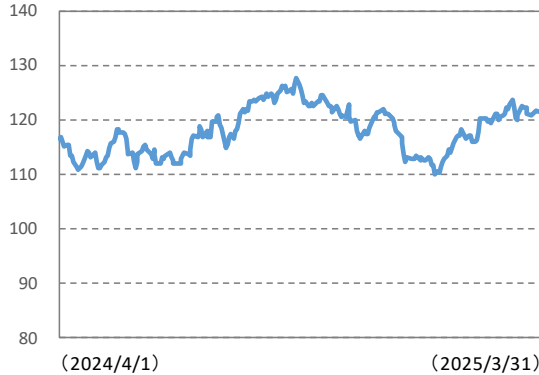
◆通貨別配分



ラザード・グローバル・エクイティ・フランチャイズ・ファンド

◆基準価額の推移

(米ドル)



◆1万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

◆費用明細

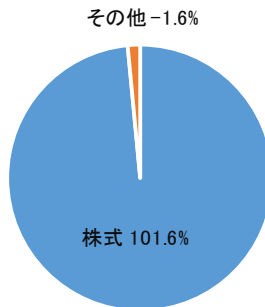
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.75%

◆組入上位10銘柄

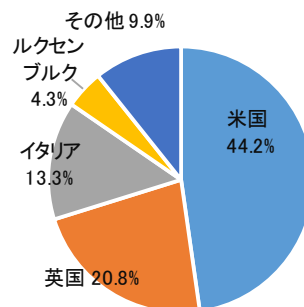
(2025年3月31日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	OMNICOM GROUP	米ドル	米国	6.7%
2	NEXI SPA	ユーロ	イタリア	6.3%
3	H&R BLOCK INC	米ドル	米国	6.3%
4	INTERNATIONAL GAME TECHNOLOGY	米ドル	米国	6.3%
5	RENTOKIL INITIAL PLC	英ポンド	英国	6.1%
6	SNAM SPA	ユーロ	イタリア	5.0%
7	NATIONAL GRID PLC	英ポンド	英国	5.0%
8	SEVERN TRENT PLC	英ポンド	英国	4.9%
9	UNITED UTILITIES GROUP PLC	英ポンド	英国	4.8%
10	BAXTER INTERNATIONAL INC	米ドル	米国	4.4%
組入銘柄数				25

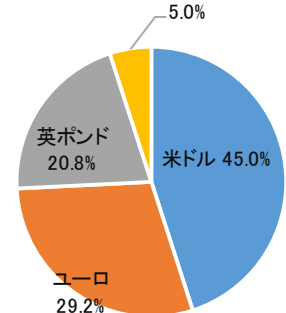
◆資産別配分



◆国別配分



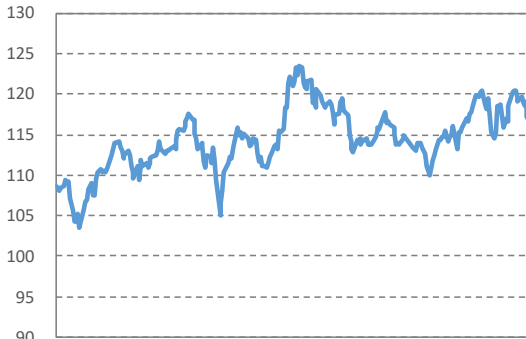
◆通貨別配分



ラザード・エマージングマーケット・エクイティ・アドバンテージ・ファンド

◆基準価額の推移

(米ドル)



(2024/4/1)

(2025/3/31)

◆1 万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

◆費用明細

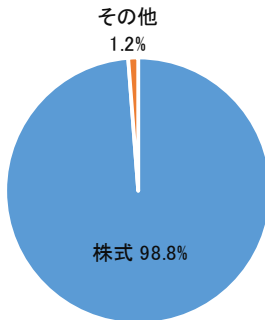
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.60%

◆組入上位 10 銘柄

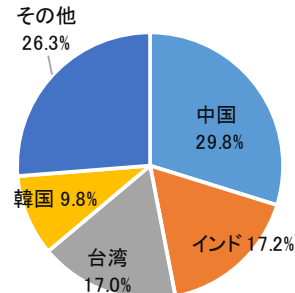
(2025 年 3 月 31 日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	TSMC	台湾ドル	台湾	8.7%
2	TENCENT HOLDINGS LTD	香港ドル	中国	5.0%
3	ALIBABA GROUP HOLDING LTD	香港ドル	中国	3.4%
4	CHINA CONSTRUCTION BANK H	香港ドル	中国	2.0%
5	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	韓国ウォン	韓国	1.8%
6	MEITUAN CLASS B	香港ドル	中国	1.7%
7	XIAOMI CORP CLASS B	香港ドル	中国	1.5%
8	MEDIATEK INC	台湾ドル	台湾	1.5%
9	BYD CO LTD H	香港ドル	中国	1.4%
10	DELTA ELECTRONICS INC	台湾ドル	台湾	1.4%
組入銘柄数				282

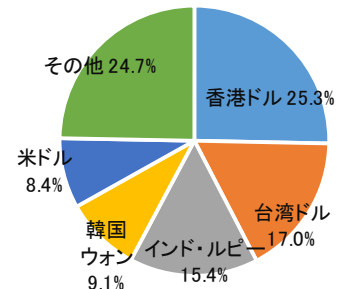
◆資産別配分



◆国別配分

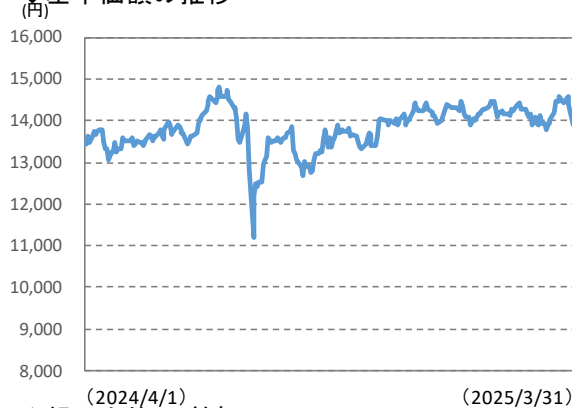


◆通貨別配分



ラザード・ジャパニーズ・ストラテジック・エクイティ・ファンド

◆基準価額の推移

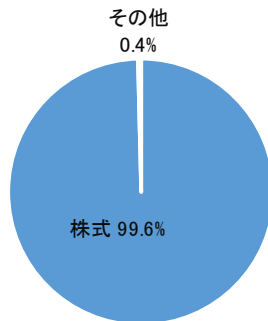


◆組入上位 10 銘柄

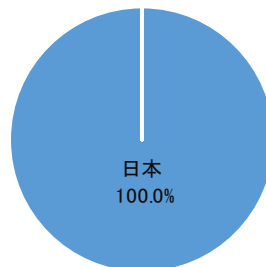
(2025 年 3 月 31 日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	三菱UFJフィナンシャル・グループ	日本	金融	5.1%
2	三井住友フィナンシャルグループ	日本	金融	5.1%
3	みずほフィナンシャルグループ	日本	金融	4.9%
4	東京海上ホールディングス	日本	金融	4.4%
5	武田薬品工業	日本	ヘルスケア	4.1%
6	セブン&アイ・ホールディングス	日本	生活必需品	4.1%
7	スズキ	日本	一般消費財・サービス	3.6%
8	三井不動産	日本	不動産	3.5%
9	INPEX	日本	エネルギー	3.4%
10	関西電力	日本	公益事業	3.4%
組入銘柄数				32

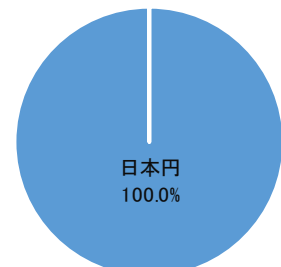
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



◆1 万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

◆費用明細

販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.50%

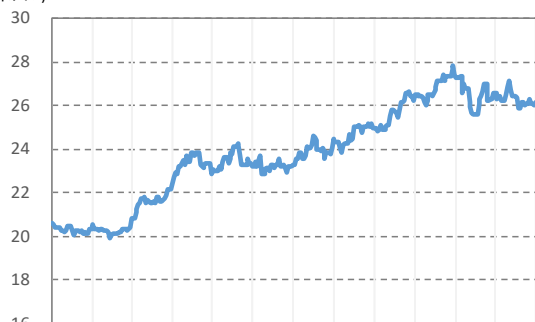
ラザード・グローバル・エクイティ・アドバンテージ・ファンド

当ファンドは組入れ後の初回決算を迎えていないため、運用状況を記載しておりません。

i シェアーズ ゴールド・トラスト・マイクロ

◆基準価額の推移

(米ドル)



(2024/1/1)

(2024/12/31)

◆1 万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

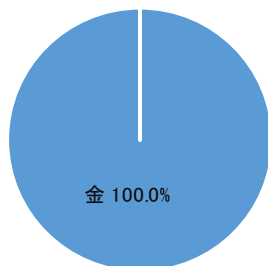
(ご参考)

◆費用明細

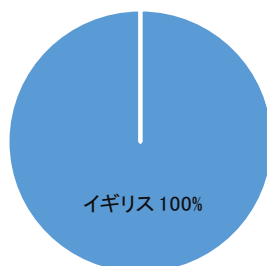
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.07%

(2027 年 6 月 30 日までの期間。それ以降は、年 0.09%)

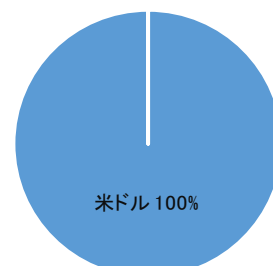
◆資産別配分



◆国別配分



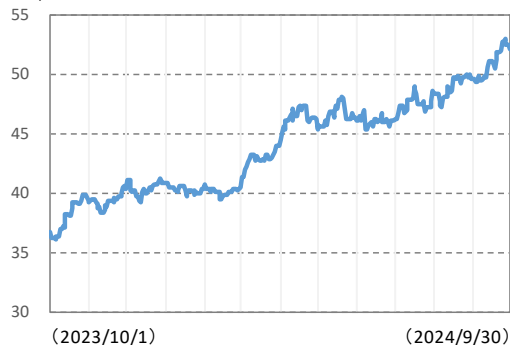
◆通貨別配分



SPDR ゴールド・ミニシェアーズ・トラスト

◆基準価額の推移

(米ドル)



◆1万口当たりの費用明細

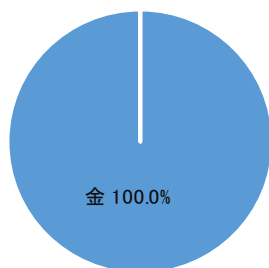
単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

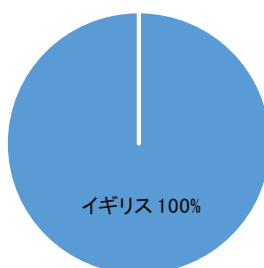
◆費用明細

販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.10%

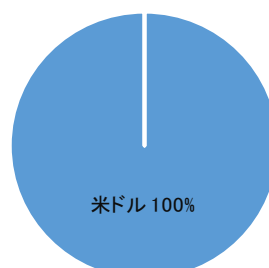
◆資産別配分



◆国別配分



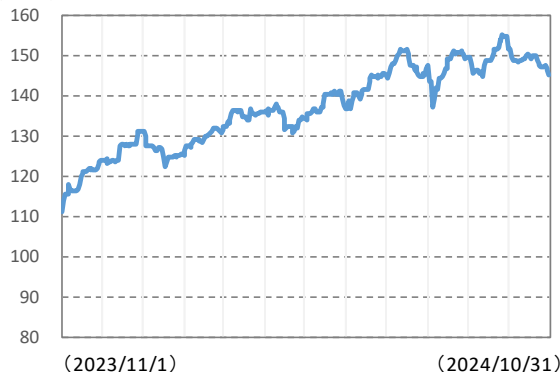
◆通貨別配分



RBC エマージング・マーケット（除く中国）エクイティ・ファンド

◆基準価額の推移

(米ドル)



◆1 万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

◆費用明細

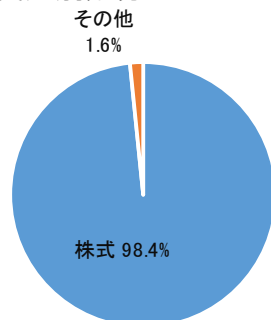
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.45%

◆組入上位 10 銘柄

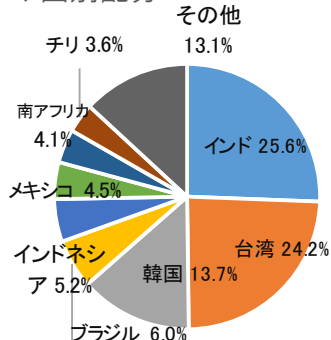
(2024 年 10 月 31 日現在)

	銘柄名	投資比率(%)
1	TSMC	9.6%
2	HDFC Bank	6.0%
3	Samsung Electronics	4.5%
4	Mahindra & Mahindra	3.9%
5	Tata Consultancy Services	3.8%
6	Antofagasta	3.6%
7	Chroma ATE	3.0%
8	Unilever	2.9%
9	SK Hynix	2.9%
10	Voltronic Power Technology	2.8%
組入銘柄数		47

◆資産別配分

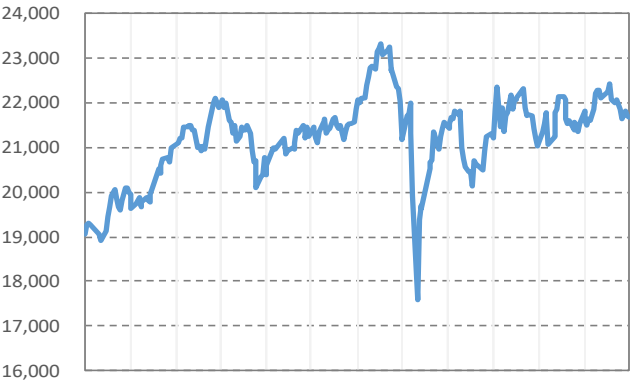


◆国別配分



コムジェスト日本株式ファンド(適格機関投資家限定)

◆基準価額の推移
(円)



◆組入ファンド
(2024 年 12 月 25 日現在)

	組入比率
コムジェスト日本株式マザーファンド	99.6%
コール・ローン等、その他	0.4%
組入銘柄数	1

(注)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

◆1 万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	182	0.856	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(117)	(0.550)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(59)	(0.275)	運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(7)	(0.031)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	8	0.039	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(8)	(0.039)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	1	0.003	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0.003)	・ 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	191	0.898	
期中の平均基準価額は、21,281円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。
(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

【参考情報】コムジェスト日本株式マザーファンド

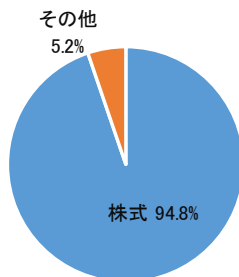
※コムジェスト日本株式ファンドの実質的な投資先を明確にするために同ファンドが投資するマザーファンドの運用状況を掲載しております。

◆組入上位 10 銘柄

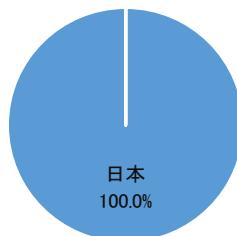
(2024 年 12 月 25 日現在)

	銘柄名	国	業種	投資比率(%)
1	ファーストリテイリング	日本	一般消費財・サービス	4.1%
2	ソニーグループ	日本	一般消費財・サービス	3.9%
3	三菱重工業	日本	資本財・サービス	3.9%
4	デクセリアルズ	日本	情報技術	3.7%
5	日立製作所	日本	資本財・サービス	3.7%
6	ダイフク	日本	資本財・サービス	3.5%
7	第一生命ホールディングス	日本	金融	3.4%
8	パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス	日本	一般消費財・サービス	3.4%
9	アシックス	日本	一般消費財・サービス	3.3%
10	HOYA	日本	ヘルスケア	3.3%
組入銘柄数				37

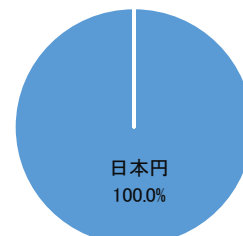
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注2) 国は、コムジェストSAの判断によります。

【組入ファンドの概要項目についての注記】

- ・作成時点において、入手可能な各ファンドの直前計算期間の年次報告書をもとに作成しております。
- ・特に指定がない場合、投資比率はファンドの純資産総額に対する当該資産の評価金額の比率です。
- ・単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

直接販売状況

2025年9月1日決算日現在 有効口座数（※）4,915 口座 ※決算日現在残高のないお客様も含みます。

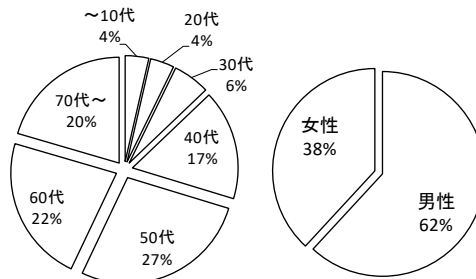
当期末現在で口座数が4,915 口座（内法人33 口座）となりました。一人当たりの平均保有残高は5,254 千円です。当期間の新規口座開設件数は49 口座でした。家族・知人の紹介を口座開設のきっかけとされる方が約半数を占めております。一方、口座閉鎖数は70 口座となりました。

◆お客様の特徴

年代別では、50 代のお客様が27%と最も多く、40 代から60 代のお客様が全体の約7割となっております。

◆ファンド設定・解約の状況

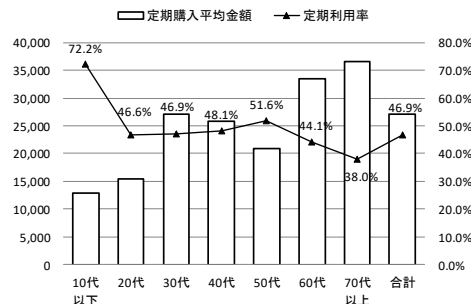
第21 期においては、設定金額が1,109 百万円、解約金額が1,251 百万円となり、金額ベースで141 百万円の純流出となりました。主な要因としては、基準価額が上昇し最高値圏で推移したことによる利益確定の換金が増えたことが上げられます。また、ありがとうファンドの純資産額は、期中平均241 億円となりました。



◆定期積立サービス

当サービスをご利用されているお客様の割合は46.9%（分母：有効口座数）。一人当たりの定期購入金額平均は27,165 円でした。

長期・国際分散・積立投資は資産形成の王道であります。少額から積立投資を継続することで時間分散によってリスクを抑えながら資産形成ができるので、特にこれから将来に備えていく現役世代の方にご利用をおすすめしております。



◆運用状況を随時お伝えしております。

毎月月上旬発行の月次レポートやありがとうブログ等で運用状況や資産運用に役に立つ情報発信しております。また、セミナーや運用報告会、無料個別相談を随時実施しております。今後も引き続きお客様に寄り添って資産運用を入口から出口まで一生涯サポートさせていただきます。

<R&I ファンド大賞について>

「R & I ファンド大賞」は、R & I が信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報（ただし、その正確性及び完全性につき R & I が保証するものではありません）の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務（信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利は R & I に帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。